

平成 23 年度高大連携・学問探検ゼミの成果発表会を開催しました

2012年2月3日、高大連携による「学問探検ゼミ」の成果発表会が大分大学第1大講義室にて開催されました。当日は市内の大分南・大分雄城台の2校から生徒約80名、本学経済学部2年生8名、高大の教員約10名などが参加しました。

本年度のゼミには、大分南・大分雄城台の2校から5名の高校生が宮町ゼミに参加し、本学2年生とともに最終報告会に臨みました。高大の教員4名が指導に当たりました。

当日は下田経済学部長、上村大分南高校長の挨拶に続いて、宮町学長補佐による学問探検ゼミについての説明がなされた後、パワーポイントを使った3グループの発表が行われました。発表のテーマは「ファストフード店と経営戦略論」、「高速道路無料化をえて～交通経済学と地域経済学～」、「ジョイフルを経済的視点から見る～立地論とドミナント戦略～」でした。発表後には来場した高校生との間で活発な質疑応答が行われました。

閉会行事では宮町学長補佐から受講生に修了証書が授与されました。最後に甲斐特任教授（高大接続コーディネーター）から発表会の講評と本ゼミの意義が述べられ、盛況のうちに閉会となりました。

受講生に対するアンケート結果によれば、「授業に意欲的に取り組んだ（高校生100%、大学生75%）」、「高大の学生と一緒に良かった（高校生100%、大学生75%）」、「授業の内容は興味持てる内容であった（高校生100%、大学生87%）」、「総合的に判断して授業は良かった（高校生100%、大学生100%）」との評価が得られました。また当日来場した高校生に対するアンケート結果によれば、「総合的に判断して今日の発表会は良かった（100%）」との評価が得られました。

